

水道事業会計

1 平成 25 年度 熱海市水道事業決算のあらまし

(1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成 25 年度の水道事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給水に必要な施設の改築更新等に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち給水収益につきましては、当初予算の算定にあたり有収水量 9,227,000 m³、給水収益 1,720,147,000 円を計上しましたが、決算では 9,408,816 m³、1,734,098,546 円となり、前年度比 23,175,927 円の減収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は前年度比 27,086,414 円減収の 1,743,955,131 円となりました。

営業外収益につきましては、一般会計からの補助金の減収等により、前年度比 12,516,703 円減収の 12,573,610 円となりました。

これに特別利益 1,797,285 円を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 37,805,832 円減収の 1,758,326,026 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ受水費、材料費等が減額となりましたが、人件費、委託料、賃借料等の増額により、前年度比 25,059,537 円増額の 1,544,845,064 円となりました。

営業外費用は、企業債利息等及び繰延勘定償却の減額により、前年度比 8,120,365 円減額の 82,910,636 円となりました。

これに特別損失 10,479,009 円を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 14,954,092 円増額の 1,638,234,709 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支は、営業利益 199,110,067 円(対前年度比 20.8%減)、経常利益 128,773,041 円(対前年度比 30.5 %減)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は 120,091,317 円(対前年度比 30.5%減)となりました。

次に、資本的支出のうち建設改良費につきましては、水の安定供給を図るため、老朽化に伴う送配水管の布設及び布設替工事 54 件(送配水管延長 9,458.6m)、浄水場・配水池の耐震補強工事 1 件、送配水設備更新工事 4 件等を実施し、合計は 630,511,713 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 344,320,827 円減額の 715,264,803 円となりました。

これらの財源として企業債、国庫支出金等を充当しましたが、なお不足する額は消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補填しました。

以上が本年度の決算概要ですが、収益的収支において 120,091,317 円の当年度純利益を計上し

たものの、今後は電気料金等の経常費用や工事資材の高騰に加え、給水人口の減少や利用者の節水志向による有収水量の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、水の安定供給のために送配水管の布設替や老朽施設の改築更新等必要な施設の改修を行っていくものです。

(2) 収入と支出の執行状況(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
水道料金	1,816,155	1,820,652	100.2	人件費	117,554	108,611	92.4
受託工事収益	1,092	2,408	220.5	動力費	53,520	47,282	88.3
加 入 金	3,766	5,908	156.9	薬品費	4,809	3,637	75.6
一般会計補助金	1,680	1,680	100.0	修繕費	38,291	33,984	88.8
雑 収 益	10,960	10,285	93.8	委託料	155,287	148,403	95.6
その他収益	3,706	4,471	120.6	材料・取替量水器	27,410	14,596	53.3
				受水費	876,775	856,015	97.6
				減価償却費	344,590	342,784	99.5
				支払利息	62,296	62,177	99.8
				その他経費	101,343	79,826	78.8
合 計	1,837,359	1,845,404	100.4	合 計	1,781,875	1,697,315	95.3

予算額収支差引 55,484 千円

決算額収支差引 148,089 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
企業債	395,000	300,000	75.9	人件費	52,881	45,358	85.8
固定資産売却代金	2	151	7,550.0	工事費	583,583	570,161	97.7
工事負担金	2	288	14,400.0	材料費	3,000	470	15.7
国庫支出金	47,000	47,000	100.0	固定資産購入費	8,650	7,890	91.2
県支出金	19,100	14,672	76.8	元金償還金	77,890	77,212	99.1
出資金	39,200	39,200	100.0	その他経費	45,163	43,771	96.9
合 計	500,304	401,311	80.2	合 計	771,167	744,862	96.6

資本的収支決算額収支差引 △ 343,551 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源	343,551 千円
ア 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	27,338 千円
イ 損益勘定留保資金	316,213 千円

(3) 財産の状況 (水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
		固 定 負 債	0.2%
			25,347
		退職給与引当金	19,458
		修繕引当金	5,889
土地・建物・水道施設等	90.9%	未 払 金	1.9%
固 定 資 産 合 計	10,413,097		212,018
		未 払 費 用	0.1%
			13,121
		そ の 他 流 動 負 債	0.1%
			11,171
現 金 預 金	7.7%	自 己 資 本 金	27.2%
	877,859		3,120,472
未 収 金	1.1%	借 入 資 本 金	28.9%
	128,851		3,306,098
貯 蔵 品	0.1%	剰 余 金	41.6%
	12,483		4,768,086
繰 延 勘 定	0.2%	資 本 剰 余 金	4,236,786
	24,023	利 益 剰 余 金	531,300
合 計	100.0%		100.0%
	11,456,313		11,456,313
			合 計

(平成26年3月31日現在)

2 平成26年度水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
水道料金	1,839,236	890,693	48.4	人件費	109,581	45,232	41.3
受託工事収益	1,323	913	69.0	委託料	195,430	56,488	28.9
加 入 金	2,181	3,645	167.1	修繕費	29,200	3,539	12.1
一般会計からの 補助金	1,560	0	0.0	動力費	53,350	21,299	39.9
長期前受金戻入	70,000	0	0.0	取替量水器費	14,970	77	0.5
消費税及び地方 消費税還付金	13,259	0	0.0	受水費	881,687	353,462	40.1
その他収入	14,227	4,823	33.9	減価償却費	360,679	0	0.0
				支払利息	68,149	32,431	47.6
				引当金	162,826	9,658	5.9
				その他経費	146,901	21,343	14.5
合 計	1,941,786	900,074	46.4	合 計	2,022,773	543,529	26.9

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
企業債	601,000	0	0.0	人件費	47,443	16,185	34.1
国庫支出金	60,400	0	0.0	委託料	87,000	0	0.0
県支出金	30,000	0	0.0	工事費	753,000	63,365	8.4
その他収入	1,603	3,121	194.7	企業債償還金	81,706	40,588	49.7
				その他経費	35,543	16,105	45.3
合 計	693,003	3,121	0.5	合 計	1,004,692	136,243	13.6

温泉事業会計

1 平成 25 年度 熱海市温泉事業決算のあらまし

(1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成 25 年度の温泉事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給湯に必要な施設の改築更新に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち供給収益につきましては、当初予算の算定にあたり、給湯件数 1,463 件、有収湯量 496,140 m³、供給料金 439,453,000 円を計上しましたが、決算では 1,434 件、529,924 m³、450,804,196 円となり、前年度比 13,752,189 円の減収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は、前年度比 12,337,549 円減収の 466,354,524 円となりました。

営業外収益につきましては、営業用の温泉加入者による供給加入金の増収により、前年度比 456,386 円増収の 13,344,373 円となりました。

これに特別利益 825,169 円を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 11,055,994 円減収の 480,524,066 円となりました。

収益的支出のうちに営業費用は、前年度に比べ燃料費等が減額となりましたが、委託料、動力費、退職給与金等の増額により、前年度比 26,784,833 円増額の 410,680,784 円となりました。

営業外費用は繰延勘定償却等の減額により、前年度比 5,889,263 円減額の 12,363,857 円となりました。

これに特別損失 1,305,370 円を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 18,010,928 円増額の 424,350,011 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支は、営業利益 55,673,740 円(対前年度比 41.3%減)、経常利益 56,654,256 円(対前年度比 36.7%減)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は 56,174,055 円(対前年度比 34.1%減)となりました。

次に、資本的支出のうち建設改良費につきましては、温泉受給者への安定供給を図るため、老朽化に伴う送配湯管の布設替工事等 13 件、配湯管延長 1,241m、送配湯設備改修工事 4 件、温泉採取設備改修工事等 5 件を実施し、合計は 139,465,499 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 44,161,758 円増額の 201,018,278 円となりました。

これらの財源として、企業債を充当しましたが、なお不足する額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補填しました。

以上が本年度の決算概要ですが、収益的収支において 56,174,055 円の当年度純利益を計上

したものの、今後は電気料金等の値上げによる動力費等の費用や工事資材の高騰に加え、有収湯量の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、温泉の安定供給のために送配湯管の布設替等必要な施設の改修を行っていくものであります。

(2) 収入と支出の執行状況(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
温泉料金	466,426	473,339	101.5	人件費	42,877	38,586	90.0
計量器収入	5,442	5,369	98.7	動力費	51,765	48,925	94.5
受託工事収益	284	165	58.1	光熱水費	18,179	17,525	96.4
温泉維持費収入	1,846	2,123	115.0	燃料費	49,329	45,487	92.2
分担経費収入	7,094	8,389	118.3	委託料	88,389	81,474	92.2
供給加入金	3,306	9,534	288.4	温泉買上料	14,349	14,348	100.0
一般会計補助金	3,300	3,300	100.0	修繕費	34,760	31,622	91.0
その他収益	1,697	2,019	119.0	材料・計量器取替	12,462	10,081	80.9
				減価償却費	113,069	112,471	99.5
				支払利息	7,150	6,672	93.3
				その他経費	38,927	33,953	87.2
合 計	489,395	504,238	103.0	合 計	471,256	441,144	93.6

予算額収支差引 18,139 千円

決算額収支差引 63,094 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
企業債	124,400	80,000	64.3	人件費	21,604	20,145	93.2
固定資産売却代金	1	98	9800.0	工事費	144,310	124,418	86.2
工事負担金	1	0	0.0	委託料	1,299	0	0.0
一般会計出資金	1	0	0.0	材料費	1,000	449	44.9
貸付金元金収入	1	0	0.0	固定資産購入費	9,818	9,757	99.4
その他収益	1	0	0.0	元金償還金	52,260	52,260	100.0
				その他経費	1,321	399	30.2
合 計	124,405	80,098	64.4	合 計	231,612	207,428	89.6

資本的収支決算額収支差引 △ 127,330 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源 127,330 千円

ア. 消費税及び地方消費税資本的収支調整額 6,406 千円

イ. 損益勘定留保資金 120,924 千円

(3) 財産の状況 (温泉事業会計)

税抜 (単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
		固定負債	0.5%
			9,734
		退職給与引当金	6,004
		修繕引当金	3,730
土地・建物・温泉施設等	78.5%		
固定資産合計	1,405,839		
		未払金	2.0%
			35,764
		未払費用	0.5%
			8,511
		その他流動負債	0.4%
			7,076
現金預金	17.5%	自己資本金	53.6%
	312,829		959,482
未収金	3.4%	借入資本金	28.4%
	60,483		508,525
貯蔵品	0.5%	剰余金	14.6%
	9,060		261,117
繰延勘定	78.6%	資本剰余金	171,962
	1,998	利益剰余金	89,155
合計	100.0%		100.0%
	1,790,209		1,790,209
			合計

(平成26年3月31日現在)

2 平成26年度温泉事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
温泉供給料金	460,598	237,845	51.6	人 件 費	33,179	10,868	32.8
受託工事収益	213	99	46.5	燃 料 費	50,962	11,421	22.4
分担経費収入	7,689	2,235	29.1	委 託 料	78,177	33,117	42.4
供給加入金	1,393	972	69.8	修 繕 費	26,160	4,695	17.9
一般会計からの 補助金	3,300	0	0.0	動 力 費	53,859	22,307	41.4
長期前受金戻入	3,800	0	0.0	計量器取替費	8,109	119	1.5
その他収入	7,310	4,164	57.0	減価償却費	122,626	0	0.0
				支 払 利 息	8,230	3,148	38.3
				引 当 金	62,503	3,494	5.6
				その他経費	110,533	23,520	21.3
合 計	484,303	245,315	50.7	合 計	554,338	112,689	20.3

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
企業債	58,900	0	0.0	人 件 費	21,893	8,641	39.5
その他収入	5	63	1260.0	工 事 費	126,000	3,154	2.5
				企業債償還金	53,300	26,650	50.0
				その他経費	11,315	4,367	38.6
合 計	58,905	63	0.1	合 計	212,508	42,812	20.1

下水道事業会計

1 平成25年度 熱海市下水道事業決算のあらまし

(1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成25年度の下水道事業は、経営の健全化を図ることを最重要課題とし、公共下水道へ接続促進や、経費の削減等経営改善に重点をおき実施しました。

まず、収益的収入のうち営業収益は主に下水道収益であります。当初予算では 9,889 件、有収汚水量 6,864,000 m³、下水道収益 1,205,666,000 円と見込んだものが、今期決算では 9,732 件、7,015,952 m³、1,153,147,587 円となり、前年度に比べ 6,002,471 円の減収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益につきましては、前年度に比べ 5,914,139 円減収の 1,153,494,379 円となりました。

営業外収益につきましては、一般会計からの補助金の減収等により前年度に比べ 21,551,436 円減収の 438,566,203 円となりました。

これに特別利益 11,930 円を含めた下水道事業収益の決算額は前年度に比べ 27,453,645 円減収の 1,592,072,512 円となりました。

下水道事業費につきましては、営業費用は前年度に比べ人件費及び減価償却費の増額等により、前年度に比べ 42,157,068 円増額の 1,066,289,717 円となりました。

営業外費用は、支払利息及び繰延勘定償却の減額により、前年度に比べ 59,669,645 円減額の 256,487,292 円となりました。

これに特別損失 3,561,962 円を含めた下水道事業費の決算額は、前年度に比べて 28,158,156 円減額の 1,326,338,971 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支につきましては、営業利益 87,204,662 円(対前年度比 35.5%減)、経常利益 269,283,573 円(対前年度比 3.6%減)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は、265,733,541 円(対前年度比 0.3%増)となりました。

次に、建設改良費につきましては、管渠布設工事等熱海処理区 38 件・管渠延長 822m、及び浄水管理センター更新工事等を実施し、建設改良費の合計額は、230,306,479 円となりました。これに企業債償還金及び貸付金等を含めた資本的支出の決算額は、前年度に比べ、796,963,986 円減額の 1,047,968,602 円となりました。

これらの財源として企業債、国庫補助金等を充当しましたが、なお不足する額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金等で補填しました。

以上が本年度の事業概要であります。前述のとおり収益的収支において 265,733,541 円の

当年度純利益を計上したものの資金不足額が 692,667,527 円あり依然として厳しい財政状況が続いています。

今後につきましては、なお一層の事務の効率化による経費削減と未収金の解消を図るとともに、接続率向上のため普及促進事業を進めることにより収益的収益において利益を上げ、早期の経営健全化を目指します。また、資本的収支においては、老朽施設の設備更新を弾力的に行いながら、財政計画を基に投資効果の高い事業を優先し、下水道普及率の向上を図ります。

(2) 収入と支出の執行状況(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (消費税込)

ア 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
下水道使用料	1,214,666	1,210,751	99.7%	人 件 費	76,153	72,801	95.6%
行政財産使用料	12,928	12,928	100.0%	委 託 料	307,345	299,531	97.5%
一般会計からの補助金	426,000	426,000	100.0%	手 数 料	31,440	29,480	93.8%
その他収入	203	585	288.2%	修 繕 費	77,877	71,892	92.3%
				補 助 交 付 金	1,810	1,100	60.8%
				減 価 償 却 費	587,364	585,764	99.7%
				支 払 利 息	257,308	256,487	99.7%
				そ の 他 経 費	64,077	61,379	95.8%
合 計	1,653,797	1,650,264	99.8%	合 計	1,403,374	1,378,434	98.2%

予算額収支差引 250,423 千円

決算額収支差引 271,830 千円

イ 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率 %	科 目	予算額	決算額	執行率 %
企 業 債	259,900	259,900	100.0%	人 件 費	19,443	18,296	94.1%
他会計からの出資金	216,300	216,300	100.0%	委 託 料	84,416	83,920	99.4%
国庫補助金	84,900	84,900	100.0%	工 事 費	148,523	129,241	87.0%
受益者負担金	1,851	2,131	115.1%	負 担 金	7,371	7,285	98.8%
その他収入	1,261	1,210	96.0%	企業債償還金	816,713	816,713	100.0%
				長期借入金償還金	1	0	0.0%
				そ の 他 経 費	5,699	2,754	48.3%
合 計	564,212	564,441	100.0%	合 計	1,082,166	1,058,209	97.8%

資本的収支決算額収支差引 △ 493,768 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源 等	493,768 千円
ア. 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	6,096 千円
イ. 損益勘定留保資金等	487,672 千円

(3) 財産の状況(下水道事業会計)

消費税抜 (単位:千円)

資産の部		負債 の部	
		資本	
		企業債 (4.0%)	1,739,406
		長期借入金 (5.2%)	2,250,000
		修繕引当金 (0.1%)	12,787
		退職給与引当金 (0.0%)	9,926
		年賦未払金 (0.0%)	927
		一時借入金 (2.3%)	1,000,000
土地・建物・投資等 (99.0%)		未払金 (0.2%)	100,842
固定資産合計 42,820,383		未払費用 (0.1%)	10,400
		その他流動負債 (0.0%)	3,481
		自己資本金 (13.4%)	5,817,957
現金預金 (0.8%)		借入資本金 (17.9%)	
328,711		7,725,128	
未収金 (0.2%)		剰余金 (56.8%)	
93,345		24,571,585	
繰延勘定 (-)		資本剰余金	24,305,851
0		利益剰余金	265,734
合計 (100.0%)	43,242,439	合計 (100.0%)	43,242,439

(平成26年3月31日現在)

2 平成26年度下水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで) (消費税込)

ア 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
下水道使用料	1,225,110	601,775	49.1%	人 件 費	82,051	23,005	28.0%
行政財産使用料	13,159	13,277	100.9%	委 託 料	318,355	126,153	39.6%
一般会計からの補助金	500,000	500,000	100.0%	手 数 料	43,622	8,073	18.5%
長期前受金戻入	433,862	0	0.0%	修 繕 費	81,210	6,671	8.2%
その他収入	487	415	85.2%	補助交付金	2,240	900	40.2%
				減価償却費	1,026,013	0	0.0%
				支 払 利 息	246,884	112,846	45.7%
				引 当 金	82,060	82,060	100.0%
				その他経費	111,603	8,460	7.6%
合 計	2,172,618	1,115,467	51.3%	合 計	1,994,038	368,168	18.5%

イ 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率 %	科 目	予算額	執行額	執行率 %
企 業 債	190,900	0	0.0%	人 件 費	18,714	8,180	43.7%
他会計からの出資金	162,000	162,000	100.0%	委 託 料	225,000	0	0.0%
国庫補助金	151,000	0	0.0%	工 事 費	103,000	2,444	2.4%
受益者負担金	2,054	968	47.1%	負 担 金	28,304	5,233	18.5%
その他収入	1,596	625	39.2%	企業債償還金	683,648	340,300	49.8%
				長期借入金償還金	250,000	0	0.0%
				その他経費	6,791	528	7.8%
合 計	507,550	163,593	32.2%	合 計	1,315,457	356,685	27.1%